

／備えて安心／ ペット防災 準備品 チェックシート

□ 飲料水、ペットフード、食器

持ち出し品を
準備しよう！



例えば体重10kg

↓
水3.5L～7L
(7日分の
飲料水目安)

最低**7日分**は必要。療法食・処方食は1ヶ月分。

飲料水の目安は体重1kg あたり1日50～100ml。

持病がある場合は**薬**も忘れずに。

環境が変わると食欲が落ちるため、
ふりかけ、レトルトなどを用意しておくとうい。



□ ケージ、キャリーケース



同行・同伴避難には飼い主がケージを用意することが鉄則。

周囲が見えないように上からかける**布**を用意。

飼い主の住所氏名、ペットの呼び名などを明示。

猫は洗濯ネットに入れてからキャリーへ
(逃走防止、診察時にも使用可能)

□ ペットの記録

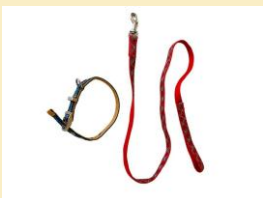


特徴や病歴・ワクチン履歴など、簡単な記録を普段から
つけて準備。

迷子になった時や避難先で獣医師の巡回時に便利。

□ 首輪とリード

□ 犬用足袋



ワンタッチ式首輪と伸縮式リードは避け、
首輪には飼い主の名前や連絡先を明記。

避難時に足を保護するための足袋は、子供用靴下やイスの
脚カバーの底に足の大きさに合わせた段ボールを入れ、
ガムテープや圧着包帯を巻くことで代用可。

□ お散歩バック式

□ トイレ用品



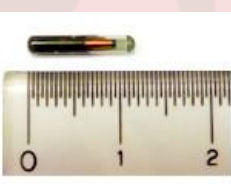
ヘッドランプ(暗い場所でのふんの始末に役立つ)

ゴミ袋(小袋と45L)も用意。

トイレと、トイレの処理に必要なものも準備。
(猫のトイレ砂やトイレにできるもの、ペットシーツなど)

□ 鑑札・狂犬病予防注射済票(犬)

□ 迷子札、マイクロチップ



鑑札などを入れて装着できる専用ケース(市販)を
利用するなど。

迷子札やマイクロチップの装着は迷子になった時に
飼い主の元に戻る確率を高める。

マイクロチップは、環境省のサイトにきちんと登録。

普段から
装着しよう！

【発行】横須賀市保健所生活衛生課動物愛護センター TEL 046-869-0040

【監修】BOW・WANボランティア 渡辺智子氏



環境省：災害、あなたと
ペットは大丈夫？

災害 まさか来ないだろう… そう思いませんか？

備えをしていなかったことによって、
具体的にどんな悲劇が起こってしまうのか…
考えてみてください。

CASE: 地震が起きてペットがパニックに！
飼い主が捕まえられず、倒壊した家の中から逃げ出す…！
いつもはおとなしい子なのに…！

CASE: ケージに慣れてない、数が多くてペットを連れだせない、
パニックになったペットを連れだせない…
という理由で飼い主自身の避難行動がおくれてしまった…！

レベルアップしよう／

飼い主の防災力

1. 飼い主が自らの安全を確保することが、災害時にもペットを適切に飼養することにつながる☆
2. 健康面やしつけを含めたペットの平常時からの適正な飼養が、最も有効な災害対策になる☆
3. 災害時にはペットを落ち着かせるとともに、逸走やケガなどに注意して、ペットとともに避難する☆

いざという時に、**何が必要**か考え、

工夫すること

- ☐ 備蓄している。それだけで、大丈夫？
- ☐ ケージに入る訓練や、しつけはできていますか？
- ☐ 留守番中の飼育場所は安全ですか？
- ☐ あなたのペットは、本当に避難所で生活できますか？